

こんぱんの献立(9)

夏みかんのサラダ

材料(五人分)
夏みかん 大一個半
キウリ 一本
じゃがいも 大一個
ハム 厚さ1cmのもの一枚
パセリ 少々
マヨネーズ
塩・化学調味料

作り方
1 夏みかんは縦四つ割りにし、身を取り出し、皮は洗って水分をきり、身はうす皮をむいてほくしておく。

2 キウリは板ずりにして1cm角のさいの目に切る。
3 じゃがいもはゆでて皮をむき1cmのさいの目に切る。ハムも同様に切る。
4 以上の材料を合わせて、塩で下味をつけ、マヨネーズであえ、夏みかんの皮に盛ってパセリをあしらう。

県知事表彰

昭和四十年年度食生活改善大会並びに栄養士法施行二十周年記念式典が、去る三月二日水戸市泉町の中央ビルで開かれた。
この式典は、県民の栄養改

善事業に対する理解と協力を促進し、正しい食生活の知識を育成するとともに、県民の望ましい食習慣の醸成に役立つため、開催されたもので、本年は、栄養士制度制定二十周年にあたるので、これを記念して、栄養士法施行二十周年記念式典を開催し、地区組織又は集団給食施設において栄養改善効果の著しいもの、優良栄養士で二十年以上栄養改善事業にたずさわった功績が顕著な者について知事表彰が行なわれた。
利根町食生活改善推進員協議会(代表者大津きく)は、竜ヶ崎保健所長から推薦され選考委員会の厳選により、岩上県知事から表彰されましたのでお知らせいたします。
なお審査の基準は次のとおりでした。
(ア) 五年以上、地区の食生活改善を実践している組織で、その効果が健康生活のうえに顕著にあらわれていること。
(イ) 実践活動が一般に普及性があり、かつ将来性があるとともに独創的な考慮がはらわれていること。
(ウ) 食習慣の改善、調理形態の変更等食生活改善が栄養的な配慮のもとに行なわれたものであること。

商工会だより

去る三月十六日第六回役員会を利根町公会堂で開催し、昭和四十年年度収支更正予算並びに昭和四十一年度事業計画案について協議した。
本年度特に力を入れる事業
◆総合振興対策Ⅰ栄橋かけ替え促進。青年部、婦人部の構成。
◆商業振興対策Ⅰ経営研究会商店個別診断。
◆工業振興対策Ⅰ建築法法規講習会。労災保険共同加入等。

◆商工業者の利子補給について利根町議会に請願書提出
◆栄橋かけ替え促進対策費のねん出(寄付制度)等について協議可決した。
このあと茨城県商工会連合会指導員のスライド上映「今日の店舗明日の繁栄」ほか二点。
◆昭和四十一年度通常総会は五月初旬に開催する予定です。
◆青色申告者も年々増加し、利根町では現在四十五名(このうち青色申告会会員は三十八名)新規加入者は六名。

冷凍魚と栄養価

冷凍魚は、ともすると鮮魚に比べて栄養価の少ない、まづいもののような印象が持たれがちです。
しかし、現在の冷凍魚は、漁場でとれた魚をただちに処理し零下三十五度以下の低温で急速に凍らせまますから、非常に衛生的であり、風味、栄養ともにとりたての魚とかわりありません。そして、その魚がたくさんにとれて、最もおいしい時期に凍らせて冷蔵庫にたくわえますから、年中シェンの味が楽しめます。価格も安定しています。もっと冷凍魚を見直しましょう。

農地報償事務中間報告

(三月三十一日現在)

受付件数 1百99
県知事へ進達したもの 1百89
認定されたもの 54

旧地主と農地報償

旧地主に対する農地報償は本人の請求がなければ給付金は支給されません。利根町ではこの事務もだいたい進んでおりますが、まだ申請されない方もあるようです。
申請の期間は、昭和四十二年三月三十一日までですが、手続はかなりのめんどうな場合もありますので、できるだけ早目にいたしましょう。くわしいことは産業経済課の農地報償係までどうぞ。
(坂本)

Table with population statistics for the town of Tone as of April 10, 1941. It lists total population (1,752), male (4,311), and female (4,514) counts, along with administrative details like the town office location and telephone number.

境内にはずむ若い声

円明寺にみんなの運動場

【立木】

大字立木の円明寺(大竹智海住職)に、このほど立派な運動場が完成した。境内の竹や雑木を切り払い、切株や根

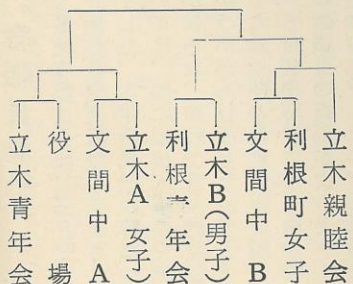
などの危険物は、きれいに取り除いてでき上がったものでテニスやバレーボールができるようになっていっています。



その運動場から、健康で明るい声も若さにあふるばかりの歌声(茨城県民の歌)が流れてきたのは、去る3月6日の日曜日のことです。この日は、町内に住む青少年によって「運動場開き」を兼ねたバレーボール大会【写真】が行なわれたのです。
参加チームは別記のとおりですが、地元チームはさすがに強さを発揮して観戦者を驚かせた。

なお、町から贈られた優勝杯及び準優勝杯は立木Bチーム・文間中Aチームがそれぞれ獲得し、大越教育長から手渡された。
老人福祉センターの建築進む

広報とね第20号です。予告しておきました老人福祉センターの建設につきましては



今月の納税【4月】

- List of taxes due in April: 固定資産税 (第1期), 軽自動車税 (全期), 国民健康保険税 (第1期), 自動車税 (第1期), 水道使用料, 有線放送使用料.



とね 広報

茨城県北相馬郡利根町役場 昭和41年4月20日発行 第24号

青年会だより

新会員募集

利根町青年団協議会では、常に会の発展向上をめざして現在新会員を募集しております。

当青年会は、年々発展向上を続けており、働く若者が会を通して悩みを話し合ひ、生活について話し合ひております。より豊かな、より美しいより楽しい有意義な青春時代を過ごそうと。

また、レクリエーションや学習によって視野を広め、豊かな人間をつくるために、青年会は常に新しい事業を行なっております。

みなさんの加入を青年会は待っております。

申し込みは現在会員及び教育委員会(役場内)です。

なお、きたる4月24日午前9時から青年会説明会を行いますから、青年会の様子を知りたいかたは、ぜひ参加してください。

説明会会場は、利根町役場会議室(二階)です。

利根町青年団協議会

役員名簿

飯田勲(押戸) 海老原紘一(奥山) 根岸千代子(布川) 羽入照子(羽中) 若泉久子(羽中)

は、住所・氏名・年令・職業を明記し、事務所までお申し込みください。事務所は左記のとおりです。

利根町大字上曾根 鈴木重雄 宅



横顔 小池末吉さん

消防活動に功績のあった消防官をたたえる第十九回都民の消防官表彰のついで(主催サンケイ新聞社)で稲葉秀三サンケイ新聞社長から表彰された人が利根町にいる。

大字早尾に住む小池末吉さん【写真】がその人で、東京丸の内消防署に勤務する小池さんは消防士としてホースをにぎっての注水技術は抜群で消防在職二十四年のベテランこれまで消防総鑑賞三十三回を受賞。

表彰状と胸に輝く銀メダルを贈られ、同時に表彰された他の三人と共に、喜びにほおを紅潮させ、会場を埋めた都民から割れるような拍手を受けた。(サンケイより転載)

教職員異動

県教育委員会は、三月三十日教職員定期異動を発表されました。本年の異動内容については、特に広域人事の交流が見られ、新鮮で意欲的な面がうかがわれました。

このたびの異動に伴い四月一日付利根町管内小・中学校の教職員異動が次のように発令されましたのでお知らせいたします。

なお、文間小学校近藤綾子先生が力量と手腕を高く評価され、県下では四人目、現役では二人目の女性校長として昇格されました。今後のご活躍をせつにご期待申し上げますとともによろこび申し上げます。

また、長らく病氣静養中の元布川小学校校長香取武次先生が四月一日付で退職されました。これまで利根町の教育振興につくされましたご功績に対して衷心より感謝申し上げますとともに一日も早く全快されますことを祈りいたします。

- 【布川小学校】 転出○教頭 関口守郎(取手小へ) (教頭) ○小林積(寺原小へ) (教頭に昇任) 転入○寺原小から菊地操(教頭) ○新採用川俣孝(茨大卒)
【文間小学校】 転出○校長 木名瀬信一(大井沢小へ) 昇格○近藤綾子(教頭から同校校長) 転入○藤代小から大久保悟朗(教諭から教頭に昇任) 【布川中学校】 転出○郡司正弘(総和中へ) ◎退職○香取武次(布川小元校長) (教育委員会)

精神衛生法一部改正による

新規業務開始について

昭和四十年十月一日の精神衛生法改正に伴い、保健所精神衛生業務内容が大幅に拡大され、新たに相談、在宅患者家庭訪問、在宅患者通院医療公費負担等の業務を開始することになり、相談日をもうけましたのでご利用ください。精神衛生相談日は、毎月第二火曜日で、午前九時から十一時まで。場所は電ヶ崎保健所です。

利根町チーム 堂々と三位に入賞

第十六回消防ポンプ操法県大会

第十六回茨城県消防ポンプ操法競技大会は、去る二月二十五日水府グラウンド(水戸市)で行なわれた。

この日はあいにく一日中冷たい雨で、グラウンドは泥にまみれ、選手は全員ぬれぬれみという最悪のコンディションにもかかわらず、北相馬郡代表の利根町チーム(第二十分団)上原貴男分団長)は初出場ながら、最後まで死力をこめて、他市他郡の精鋭

チームをしりぞけ、堂々と上位入賞の三位(自動車ポンプ大吸管の部)を獲得した。なお、この日出場した選手は次のとおりです。

- 指揮者 上原貴男
一番員 飯田 実
二番員 大野 毅
三番員 井原 廉
四番員 白戸精一
五番員 上原隆雄
六番員 飯田成男
補欠 古川政男

身体障害者への援護

目が見えない人、耳が聞こえない人、口がきけない人、手足やからだ健全な社会生活、家庭生活が営めるように、いろいろな援護策が行なわれていますが、その一番もともなっているのは身体障害者福祉法です。

その援護の内容については、身体障害者手帳の交付、診査、更生相談、更生医療の給付、補装具の交付修理、更生援護施設

利根町若草福祉会結成

利根町では、去る三月十七日役場で身体障害者福祉会の結成大会を行ない、次のような「若草福祉会」が誕生し、身体障害者という苦しみをつぶさに体験なさっているかたがたが手をとりあって精神的に励ましあい、会員相互の親睦融和と福祉増進を進めて行くことになりましたので、町内のみなさまの絶大なご協力をお願いいたします。

このたび、利根町長並びに福祉関係者のかたがたの助力により、身体障害者の会が結成され、「利根町若草福祉会」と名づけ、昭和四十一年度から活動を開始することになりました。

従来、身体障害者に対しては、とかく等閑視され、わずかにし体不自由児の会が県及び郡にあって各町村より浮

き上がった活動をしている現況で、一般の身体障害者に対する関心は、ほとんどないといつてよい状態でした。また、わたくしたちも世間の目よりなんとか「かくそう」とする傾向があつてなかなかこの会を結成するには、かなりの勇気を必要といたしました。

しかしながら、わたくしたちも働き、生活し、生きて行かねばなりません。それにはどうしても地域社会の暖かい目と思ひやりと理解が必要であると痛感すると同時に、わたくしたちもただ社会の同情のみを買おうとする考えかたに終始するかがり、問題は解決することはないと考えております。

わたくしたちも、いっしょうけんめいに訓練し、働き、一歩でも進めなければ半歩でも健康な人たちに近づくよう努力したいと思ひます。

それには、わたくしたちは団結し、一丸となつて力を合わせ、助け合い、慰め合い、手をとり合つて行かねばなりません。

若草がもえ出るようにといふわたしたちのせつない願いそのままの会の名の如く、立派に花を咲かせ実の結ぶま

茨城県民の歌

(茨城県選定)

一、空には筑波 白い雲 野にはみどりをつす水 この美しい大地にうまれ 明るく生きるよるこびが あすの希望をまねくのだから いららき いららき われらの茨城

二、ゆたかなみのり 海の幸 梅のほまれにかおるくに このかきりない恵みをうけて おおしく励むいとなみが あすの郷土をつくるのだから いららき いららき われらの茨城

三、世記をひらく 原子の火 寄せる新潮鹿島灘 このあたらしい光をかがげ みんなで進む足なみが あすの文化をきすくのだから いららき いららき われらの茨城



この日はあいにく一日中冷たい雨で、グラウンドは泥にまみれ、選手は全員ぬれぬれみという最悪のコンディションにもかかわらず、北相馬郡代表の利根町チーム(第二十分団)上原貴男分団長)は初出場ながら、最後まで死力をこめて、他市他郡の精鋭

チームをしりぞけ、堂々と上位入賞の三位(自動車ポンプ大吸管の部)を獲得した。なお、この日出場した選手は次のとおりです。指揮者 上原貴男 一番員 飯田 実 二番員 大野 毅 三番員 井原 廉 四番員 白戸精一 五番員 上原隆雄 六番員 飯田成男 補欠 古川政男